Rotary Club of Matsue
松江ロータリー・クラブ 週報
ROTARY INTERNATIONAL MATSUE WEEKLY
2026-27年度国際ロータリーのメッセージ
持続可能なインパクトを生み出そう
No. 3510

事務所　〒690-0874 松江市中原町167-1-3F　TEL 21-6143　FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp　E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3510 回例会（令和 8 年10月28日･水）

今週のプログラム

10月28日（水）　会員スピーチ

「公共イメージを考える」

公共イメージ委員会　委員長　**加藤（かとう）　令（れい）氏**

次週のプログラム

11月 4 日（水）　ゲストスピーチ

「生命あふれる水源の森を次世代へ」

サンテマリアージュ辻堂

共同代表　**森岡正士（もりおかただし）氏**

●例会変更のお知らせ

月　日	クラブ名	受付場所
10月29日(木)	松　江　東	ホテルー畑
10月29日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテル米子
11月19日(木)	松　江　東	ホテルー畑
11月24日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
11月26日(木)	松　江　東	ホテルー畑

2026年10月～11月の予定

※ 10月から例会の食事がバイキング形式となります。
バイキング形式でないときは、必ず事前にお知らせ致します。
バイキング：
11時30分から召し上がることができます。
バイキングをすませて、例会開始時間までに例会場へお入りください。
★この時間内に間に合わない方は、例会後に1Fの喫茶ブリリオにおいて、別メニュー（月によって変更あり）を受付でお申し出いただき、希望のメニュー（4種類の中からきめる）を召し上がることもできます。（ただし、例会後）
例会：12時40分～13時30分
スピーチは13時からです。

★ 10月28日(水)　75周年実行委員会　例会終了後 ロビー集合
佐藤尚実行委員長、原田副委員長、森岡総務部会長
舟越式典部会長、景山記念事業部会長、木村祝宴部会長
田中記念誌部会長

11月 4 日(水)　定例理事会

★ 11月11日(水)　75周年実行委員会 例会終了後 ロビー集合
佐藤尚実行委員長、原田副委員長、森岡総務部会長
舟越式典部会長、景山記念事業部会長、木村祝宴部会長
田中記念誌部会長

11月18日(水)　職場訪問例会㈱プロテリアル安来工場訪問
バイキングを済ませて例会場にて
通常例会後 ホテルー畑出発
16時 ホテルー畑到着

※ 11月25日(水)　休会

第3509回例会記録　令和 8 年10月21日（水・雨）

	会員数（人）	出席者数（人）	欠席者数（人）	出席率（%）（出席免除会員含む）	前々回補正（%）（出席免除会員含む）
松江クラブ	56	36（リアル 33 / オンライン 3）	18	69.23	84.62
衛星クラブ	11	4（リアル 4 / オンライン 0）	7	36.36	－

ビジター：岩﨑、大槻、内田、田中、高橋、千馬、牧浦、吉田（鳥取西）、石丸（元鳥取西）
メーキャップ：錦織（松江南）木村（理事会）

会務報告

谷口正人会長

● ビジター紹介
鳥取西ロータリークラブより8名の皆様と、
石丸文男（いしまるふみお）様紹介

● ゲストスピーカー紹介
一般財団法人日本熊森協会　会長　室谷悠子（むろたにゆうこ）様
島根県支部長　林（はやし）　由美（ゆみ）様

● 衛星クラブ 4名出席
仙田利夫（せんだとしお）副議長、桑原正樹（くわばらまさき）幹事、古安勇太（こやすゆうた）研修リーダー、片寄洋子（かたよせようこ）会員維持増強委員

● 米山奨学生 金　善徳（きむ　そんどく）さん

友塚順子幹事

● 本日、地区大会登録料の請求書をボックスに入れております。

● 10月25日（日）は倉敷市民会館で地区大会が開催されます。
参加の皆様には、事務局から連絡させていただいておりますように、松江南クラブ様、松江東クラ

ブ様との3クラブ貸切バスですので時間厳守です。
服装につきましては、上着、ネクタイ着用です
※JR南口ユニバーサルホテル前 朝、6時15分出発

委員会報告

- 親睦出席委員会　高梨　善会員
  出席報告
- 公共イメージ委員会　舟越隆明副委員長
  ロータリーの友10月号の紹介
- 公共イメージ委員会　加藤　令委員長
  10月28日（水）の公共イメージ委員会主催のIDMの説明とお願い
  欠席の方も10月27日までに宿題3つ、事務局まで。

プログラム

「生命あふれる水源の森を次世代へ」
一般財団法人日本熊森協会　会長　室谷悠子（むろたにゆうこ）氏



ニコニコ箱

26,000 円

岩﨑、田中、牧浦、吉田（本日はお世話になります。）
大槻（本日は大変お世話になります。いろいろ勉強させて頂きたく思います。）
内田（本日は宜しくお願いします。皆様にお会い出来るのを楽しみにして参りました。）
高橋（本日は宜しくお願いします。）
千馬（松江RC例会に初参加です。よろしくお願い致します。）
石丸（お久しぶりです。お世話になります。）
谷口正（①鳥取西ロータリーの皆様、ようこそお越し下さいました。②熊森協会 室谷会長のスピーチを楽しみにしています。）
木村（①プロジェクトX拝見しました。福田会員の涙に言葉に尽くせない多くの思いを感じました。諸先輩のご尽力に感謝申し上げます。②鳥取西RCの皆様ようこそ）
小林（鳥取西RCから衛星クラブの件でお出かけ頂きありがとうございます。）
友塚（①日本熊森協会 室谷様、林様本日はよろしくお願いします。②岩﨑パストバナー、鳥取西RCの皆様、ようこそおいでくださいました。）
目次（一般財団法人日本熊森協会会長室谷悠子様、お忙しいところ、遠方までありがとうございます。スピーチ楽しみにしております。）
白根、中村（室谷さんのスピーチに）
福田（テレビをご覧いただき有難うございます。RCに在籍された方々、例えば日銀OBの三輪さん、久田さんからは手書きの手紙や、農林中金の平井さんからは拙宅での「宍道湖の幸を食べる会」の様子を写真添付で送っていただきました。どうも大きな反響で、再々放映が松江出身の佐野史郎さんのインタビューを入れて、あるようです。NHKで10/30 夜7:55からです。）
錦織（①日本熊森協会 室谷さんをお迎えして。②本格的に稼働し始めたバイキング形式。皆さんとの会話の時間が増えたことに感謝します。会長さんはじめ、関係者の皆さんありがとうございました。）
木村（結婚月）
錦織（出席100%賞）
原田（入会月）

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会　大谷聡介会場監督



鳥取西ロータリークラブ様から岩﨑陽一パストガバナー、
大槻公一会長を含め9名の皆様にお越しいただきました。ようこそ！

松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ10月単独例会

日時：2026年10月22日　11:00～13:00
訪問場所：有限会社マルコウ
内容：塩干魚製造過程等の見学
参加者：（親会より）佐藤、景山、加藤、青木、仙田、古安

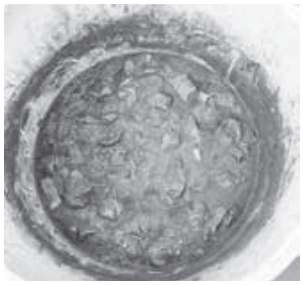


今回は、私ども根っこグループがいつもお世話になっている、マルコウの田中宏明社長にお願いいたしまして、塩干魚の製造工場の見学をさせていただきました。

鯖の塩辛の製造や、干物にする前の魚の加工、燻製室の見学、試食等もさせていただけました。鯖の塩辛は「鯖と、塩」のみで作られたもので、昔ながらの製法を今もされていて、マンガの「美味しんぼ」にも取り上げられる商品です。上澄みは魚醤で二度美味しいものができます。燻製の現場を見ながら食べるうるめイワシの燻製は美味でした。素材の力を引き出した一品でした。話の中で色々な課題、問題点についてもお話がありました。HACCPへのハードへの投資や障害者雇用、副産物（しじみの出汁や殻、他）が何十リットル廃棄になるものがある。廃棄は結局金がかかる。そして高齢化、後継者。

困難に立ち向かえるようにアイデアを出し、モノを仕入れることによって弊社としては共闘できるように、今後も付き合っていきたいと改めて思ういい研修にできたと思います。参加していただいた皆様ありがとうございました。







研修リーダー　古安 勇太

ひとこと随想

「ロータリーとはなんだろう。とりあえず、松江RCは最高です。」



キム ソンドク
KIM SEONDEOK
（米山奨学生）

ロータリー米山奨学生のキム ソンドクと申します。奨学生となって7ヶ月目に入りました。私が遅い年齢で大学進学を決め、海外で学ぶ道を選んだのは、兵役中に国連平和維持軍の一員としてレバノンで過ごした経験がきっかけでした。現地で難民支援にも携わる中で、社会に貢献できる人になりたいと思うようになりました。ただ、その思いを抱えながらも、進む方向を見誤り、遠回りをしたこともあります。

奨学生に選んでいただいたのは、大学4年生となり、研究室に配属された時期とも重なります。経済的なご支援のお陰様で研究と進路に向き合う時間が増えました。様々な実験や測定に触れられる研究室の環境にも助けられ、この7月、ようやく自分の進む方向を見つけることができました。

世話クラブの例会には、できる限り出席するよう心がけてきました。奨学生として皆様と交流するためでもありますが、例会に参加するたびに、不思議と力をいただけるからでもあります。皆様は常に温かく接してくださいます。特にカウンセラーの木村さんは、何かあるたびにご連絡をくださり、いつもお気遣いいただき、心より感謝しています。そして、世の中に良い影響を与えようとする方々が集まっているという事実そのものが、私にとって慰めとなり、前に進む力にもなっています。

いつか自分も、その輪の中で誰かの力になれる人になりたいと願っています。地域と社会のために動き続ける方々の姿を、間近に見せていただいているからだと思います。

（添え書き）

金くんの「いつか自分も、その輪の中で誰かの力になれる人になりたい」という言葉に、強く心を打たれました。

人から与えてもらうだけではなく、自分も誰かに何かを与えられる人になりたい――その思いは、まさにロータリーの精神にも通じるものだと思います。

近い将来、金くんが誰かの力になれる人になったとき、そのきっかけの一つに松江ロータリーで過ごした時間があったと思ってもらえたら、私たちにとってこれほど嬉しいことはありません。

木村　俊一郎（建築）

2026−27年度地区大会
2026年10月24日～25日

24日(土) 地区指導者育成セミナー　会長幹事会　倉敷アイビースクエア
25日(日) 本会議　倉敷市民会館











